

ふりかえりシート のまとめ

1 今日、話を聞いて気づいたことは？

- 1 環境破壊は本当に怖い。
- 2 広い観点からしかも長期的な視野でものを考える必要性を感じました。
- 3 戦争の原因について納得。(インドの宗教戦争は?)不況の原因も
- 4 地域経済の活性化は、地域、地元で物がお金が回っている時である。
- 5 数値による実態把握は説得力を増すこと。講師が理系の人かと思えるほどの博識、感心しました。
- 6 今まで知らない話を聞きました。銀行のシステム。
- 7 今までいい事をしている企業、団体が有害であったと聞くと本当にショックであった。
- 8 無いものを数えあげるよりも有るものをみつけ、生かす事が地域を生かすことにつながる。
- 9 戦争は無くならない。
- 10 日本はエコに関する情報が不足している。ピークオイルは初めて聞きました。
- 11 戦争がなくなり、共栄できる世界が現れるには、まだこないと、むしろ戦争や競争が終わらないと感じました。
- 12 自然エネルギー時代は、石油の時代よりは、世界が共栄できると思う。
- 13 自分達ができることからやる。
- 14 エコ家電を使用すると年間27,000円得になる。
- 15 ecoの奥深さ。
- 16 この十日町地域に合った、もっと具体的な講演をとと思った。
- 17 世界レベルの話でピンとこない。目の前で直面している課題や問題を確実に解決できる方法がかんがえたい。
- 18 自分の知識の少なさ。環境問題は、知識の中から考え、行動に移すことが大切だと思った。思っただけでは変わらない。
- 19 戦争の仕組みが分かりました。戦争は人為的なものっていうのがやっと理解できました。日本は戦争してないけど、世界中の戦争の出資者。恥ずかしい限りですね。私のお金も随分それに使われている。何とかしなければ。
- 20 国境を超えることで税金が0。目からうろこでした。金を預ける場所によっていつの間にか私たちも引き込まれ、加担していたのだと分かった。
- 21 データに基づいて説明していただくと良く理解できました。はっきり原発がCO2削減にならないと話してほしかったです。
- 22 若い人に聴きにきてほしい。
- 23 自然エネルギーの活用、十日町は雪を活用しなくてはと思った。
- 24 それぞれ具体的かつ厳密なデータに基づいて情報が整理されていて素晴らしかったです。私たちが共通に直面している問題に対して田中さんのようなスタンスで自分も行動していきたいし、そういう人の輪を増やしていきたい。私も足元から行動します。
- 25 省エネの大切さ。
- 26 意外とみんな興味があるみたい。
- 27 自然エネルギーと国の問題でなかなか推進されない。
- 28 自分たちの意識を少し変え生活の中でちょっとした取り組みを行うだけで社会は大きく変えられるということ。戦争や武器をなくさなければ人類全体が減ってしまうこと。みんなつながってる。まず自分から。
- 29 何となく自分も思っていた事を言ってもらえた気がする。すっきりした。
- 30 今あるものから何を見出すか?良循環をつくる。
- 31 色々本質的な活動をしている人たちがいるということを改めて知った。
- 32 地域の資金×回転数が地域経済の活性化であるということ。
- 33 現在の状況を知りえていなかった。考え方が変わったかも。
- 34 CO2と経済効率を基準にした話だが、電磁波や原発などはどうなのか。超科学物質過敏症などで。電球のLEDもまだ?人間の体も考慮して考えてほしい。
- 35 省エネ対策の大切さ。
- 36 みんなが知恵を出し合うことが大事である。
- 37 データに基づいた講義で大変参考になりました。
- 38 石油による戦争。
- 39 まちおこしは地産地消。
- 40 大変に良いお話でした。
- 41 1日も早く自然エネルギーに変えなければならないと思う。家庭においても簡単にエネルギーの削減が出来ると思った。

-
- 42 農地水環境地域づくり今後大事なことです。
 - 43 CO2削減色々取組の方法があることが分かった。
-

2 今日、心に残ったことは？

-
- 1 世界の平和が石油のために戦争をすとは悲しいと思った。
 - 2 地産地消
 - 3 資源の大切さ
 - 4 防衛省を平和省に替える。
 - 5 地域の活性化は「資金量×まわる回数」のお話し。原因を調べ大きなものから対策は我々も分かっているようで、やれていないことを実感。
 - 6 地域のことを考えてやる事がいかに大事な事がわかりました。
 - 7 石油と戦争の関係
 - 8 省エネの話
 - 9 地球環境の厳しさ(地球温暖化)
 - 10 省エネの手法は多種多様であること。
 - 11 CO2に関して
 - 12 省エネ家電の話
 - 13 電気自動車の話
 - 14 日本はエコが世界に比べて遅れていること。
 - 15 活かす、モノの使い方、買い方
 - 16 地産地消
 - 17 企業が電気を大量に使用すると電気料が安くなる。
 - 18 100年後のエネルギーは自然エネルギーだということ。
 - 19 地産地消が有効と言うことがあったが、自分もそう思う。
 - 20 世界を変えるのはお金を、(どこに預けるか・どう稼ぐか・どう使うか)だけということ。得をしながら切り替えることは可能。
 - 21 知恵で地域が生きていく、そして行動することで変わる。電気がCO2を多く出していること。ウランの寿命があること。
 - 22 私たちは無力ではなく微力だ。力を合わせれば変えられると思いました。
 - 23 「そこに何かがあるか」を見出すことがすべてのスタートになること。
 - 24 スマートグリッド、自然エネルギー
 - 25 地球の将来がカウントダウンに入っていることに気づかない人が多すぎる！
 - 26 危機的にある環境などの問題は認識していたつもりだったが改めて重大であること。そしてそれも人間が変えていけること。希望を見出せました。
 - 27 電気・車・我々の生活に欠かせないものだからこそ背景に金もうけ、利益優先の社会体質がある。
 - 28 微力をどう生かすか。
 - 29 原因を調べ大きなものから取り組んでいくことが大切ということ。
 - 30 あるものを探せる人が地域を興す。
 - 31 現在の科学の良いところを取り入れアイデア次第でいろいろなことにチャレンジできる事。今現在自分のできることは何かを知ること出来るかも。地産地消の本当の意味。
 - 32 地域を起こせる人は宝物を見つけられるひと。探す事の出来る人。
 - 33 現在の姿をよく知る必要があると思います。
 - 34 二酸化炭素を減らすのは大変と思ったが簡単にできることが多くあると思った。
 - 35 地産地消
-

3 田中さんへ質問したいことは？

田中さんへの質問と田中さんよりの回答は別ファイルにまとめました。
そちらをご覧ください。

4 今日のお話を聞いて、これから取り組んでみたいことは？

-
- 1 金の使い方を考えてみたい。
 - 2 地域、地元の活性化を考えてみたい。
 - 3 もう一度仕事を見直します。
 - 4 ソーラー電気発電、電池の件。
 - 5 今すぐ答えることは出来ないが、今後考える必要があると思う。
 - 6 省エネ製品の買い換え。
 - 7 省エネ製品を使用したい。
 - 8 地産地消を心がけたい。
-

- 9 電気のムダ使いを無くす。
- 10 地産地消
- 11 eco商品の購入。
- 12 再度自分の周囲を見直して普段の生活、農作業などに工夫する。
- 13 知識を増やすこと。先ずは今日聞いた話をもう一度考え、学ぶところから始めたい。
- 14 お金を預け得るところを変えたいです。投信でアメリカの国籍だいが買ってしまってるので。「新潟コミュニティーバンク」調べてみます。家に冷蔵庫が2つあるので、1つにします。家庭用の太陽光発電機買いたいなあ。
- 15 森林の木の皮むき。我が家の窓を二重窓にする。冷蔵庫の買い替え。
- 16 自然エネルギーへの転換。
- 17 日本国内での民生エネルギー技術の普及。
- 18 郵便局の大量の貯金をNPOバンクに入れる。エアコン変えるか(アパートなんで大家さんに相談してみる)。
- 19 地域にすでにあるものを生かしていきたい。家のリフォームの方法。電球など省エネ製品に。貯金はNPOバンクへ。東北電力に気をつけろ。オール電化の誘惑に負けない。
- 20 楽しくエコする。
- 21 まず身近で出来ることから始める。
- 22 自分の暮らしの中で出来ることをやっていきたい。地域の取組みの中で夢やビジョンを持って平和で持続可能な社会づくりへ参加していきたい。
- 23 家電の省エネ化。12万キロ走っている車の買い替え。電気自動車か!?
- 24 池谷集落での環境への取組み(天然住宅、雪室など)。
- 25 以下に地域内でお金が回るか物が回るか考えること。あるもの探し。
- 26 もっと個人的に啓蒙が必要と考えさせられた。
- 27 地域の活性化。
- 28 地産地消
- 29 電機と自動車の取り扱い。
- 30 地域の皆さんにも話をして関心を持ってもらうようにしたい。今日のような研修会をもっと地域にもできてほしいと思う。
- 31 自分でやれる範囲のものからまず取り組む。

5 どのような研修会に興味があるか？

- 1 省エネルギー、石油、電気の話がおもしろい。
- 2 十日町地域としてどのような農業・集落・地域社会を目指すのか、ぜひ案を示していただきたい。それを地域で練り上げる研修会を期待します。
- 3 コシヒカリをどうもっとよいものにするか、また売っていくかをいろんな角度から考えてみたいと思いました。
- 4 今日のような内容の研修会。
- 5 今日みたいな研修会を増やしてもらいたい。
- 6 「愛」についての研修会。人間力をあげる研修会。
- 7 インターネット、ホームページの活用法。
- 8 農村は様々な問題に直面し、この閉塞感を打破できなければ生き残れない。昔ながらの地域のつながりを対策で深め、地域力の向上を図らなければいけないと思います。そういった手法で事例も交えた研修内容が良かったです。
- 9 今日のような講演会のあとに話をする場が(協議する場)あれば良いと思う。
- 10 間伐の体験会みたいなのでできませんか。
- 11 今日のこのような研修会を次回も。
- 12 エネルギー問題
- 13 この続編
- 14 人間が昔に戻るには？
- 15 いいお話をうかがってそのあとみんなでじっくりと語りあいたい。
- 16 環境にやさしい農への具体的な一歩を学べるようなもの。
- 17 地域通貨
- 18 地域の活性化！

6 その他何でもお書きください。

- 1 もっと小規模でメタンガスができないものか？
- 2 政治家の皆さんにも話を聞かせたい。
- 3 考えさせられました。ありがとうございました。

-
- 4 100年後は自然エネルギーしか残らない。それを承知のアメリカはイラン、イラク・・・ハイチの資源になぜこだわるのか？そのための戦争と言い切れるものでしょうか？ハイチよく知りませんが資源を有する国がなぜ豊かになれない。そこに住む人たちが資源を用いて豊かになることを知らない？出来ない？それともそれらをさせない大国の圧力がある？
-
- 5 ゴミ焼却場の熱を効果的に利用して欲しい。生ゴミは別に集めてエネルギーと再利用を取り入れてほしい。
-
- 6 十日町市にも生ゴミを堆肥化して地元で無料配布すれば、堆肥センターをたてられると思う。
-
- 7 少し長く感じた。新町新田のくだりは必要だったのか。講演内容が農地・水の関係者対象でなくても良いと感じた。
-
- 8 うちでは白熱球を全部変えました。確か県庁？も泉田知事の一声で白熱球を禁止したとか何とか。十日町市もやりましょう。農業に関わっていきそうな方が多くいる中でこのような講演がされて、今後十日町がどうなっていくのかすごく楽しみです。私は十日町市民じゃないのですごくうらやましい。
-
- 9 室内の暖房が高く、環境問題を取り上げているのに矛盾していると思いました。
-
- 10 十日町でも自然エネルギーへの取り組みを積極的に進めていきたい。市民として協力したい。
-
- 11 若干突っ走り気味の意見があった。→軍事が残るとCO2で地球が減じる・石油と共に動く景気。油田は途中から取れなくなることの説明が分かりにくかった。例えがいまいち。
-
- 12 田中先生のご講演はDVDでしか見たことがなかったので、今日はお話しが聞けてとてもうれしかったです。
-
- 13 このような講演会に農家の方や政治に携わる方が聞きに来られるのは素晴らしいと思います。これからもこういった事を続けてほしいです。きっとどんどん広がります。
-
- 14 準備など大変お疲れ様でした。そして大変ありがとうございました。
-
- 15 やさしい語り口で厳しい現状と未来への希望を大変興味深く伺いました。田中さんの著作を読んで復習したい。
-
- 16 地産地消で農家民宿を今年やりたいと思っているので参考にさせていただきます。もっと聞きたかったが。
-
- 17 自社の利益を優先してはいけない。あるものを探す。
-